

仙南地域における、宮城県各公所の取り組みを紹介します。

SENNAN the KING ザ キング

令和7年度第3号(通算第59号)

令和8年3月18日発行

大河原管内 合同広報誌
発行：宮城県大河原地方振興事務所

仙南地域のシンボルである蔵王は、地域にとって、言わば『王様』です。大河原地方振興事務所では、蔵王を仙南地域共有の大切な財産とし、地域の皆さまとともに、地域振興を進めていきます。

The・KING ~ 今号の注目記事 ~



柴田町で特産品「雨乞(あまご)の柚子」を使った新しいスイーツづくりが進んでいます。令和6年から県事業(地域資源活用・地域連携サポート事業)を活用し、地域の魅力を生かした商品開発が始まりました。

雨乞の柚子は、日本で自生する柚子として最北限と言われ、愛宕山の中腹・雨乞地区で約400年前から300本が自生しており、外皮が厚く香りが強いのが特徴です。農園の若いご夫婦が中心となり、この柚子を使ったパウンドケーキ、柚子ジャム等の開発に挑戦しました。町内で行われた試作品の販売会では高評価をいただき

ました。また、名取市のジェラート店では、数量限定で新商品「雨乞の柚子ジェラート」が販売されました。地域の自然と歴史が育んだ「雨乞の柚子」。その魅力を生かした新スイーツの広がりが楽しみです。

【地方振興事務所 農業振興部】



柚子を使ったパウンドケーキ



雨乞の柚子販売会

宮城・山形3エリア

Instagram投稿キャンペーン

冬シーズンの宮城県仙南地域及び山形県村山地域、置賜地域の魅力を、Instagramを活用して効果的に発信するため、Instagram投稿キャンペーンを開催しました。宮城県大河原地方振興事務所、山形県観光協議会及び山形おきたま観光協議会の3機関が連携してInstagram投稿キャンペーンを実施するのは、初の試みとなりました。



応募作品の一部
(しちかしゆくランタンナイトの様子)

県内外から多くの応募があり、応募総数は556件となりました。現在、各機関のInstagramアカウントにおいて、応募作品や受賞作品を紹介しております。冬のイベントや風景を捉えた素敵な作品が数多く投稿されており、ぜひご覧ください。

【地方振興事務所 地方振興部】



大河原地方振興事務所
公式 Instagram



Instagram キャンペーンチラシ画像

ひな祭りイベント各地で開催中!

大河原地方振興事務所では、仙南地域のひな祭りイベントを一体的に紹介するリーフレット・ポスター「ひなの郷せんなん」を作成しました。ひな祭り施設や観光地を巡るモデルコースも紹介しています。リーフレットは、県ウェブサイトのほか、管内の観光案内所等で入手できます。



七ヶ宿町水と歴史の館で開催されている「ORADAZUの節句〜健やかな成長を願って〜」

仙南地域では1月下旬から5月中旬にかけて、豪商の家に代々伝わるお雛様や歴史ある「享保びな」の展示など、特色あるひな祭りイベントが各地で開催されています。既に公開が終了した展示もありますが、5月中旬まで展示を行っていますので、ぜひウェブサイトやリーフレットを見て足をお運びください。

【地方振興事務所 地方振興部】



詳しくはこちら



「ひなの郷せんなん」
リーフレット

みやぎ仙南応援大使おすすめ！

みやぎ仙南おでかけマップ

みやぎ仙南地域2市7町の知名度向上と地域の一体感を醸成するため、本地域にゆかりのある方に「みやぎ仙南」の魅力をPRしていただく「みやぎ仙南応援大使」を令和6年3月に設置しました。

その第1号である4人組ガールズ・ダンス&ボーカルグループ「東京女子流」の新井ひとみさん（大河原町出身）が紹介する「みやぎ仙南おでかけマップ」を作成しました。



川崎町「イーレ！はせくら王国」内にある室内遊び場「里山エスクエラ」

みやぎ仙南おでかけマップ



詳しくはこちら

マップ内には、新井ひとみさんのおすすめスポットやコメントを掲載しています。県ウェブサイトからご覧いただけますので、ぜひマップを見ながら各施設を訪れ、仙南地域をお楽しみください。

【地方振興事務所 地方振興部】

「みやぎ仙南 湯めぐりにゃんこけしの旅」

温泉紹介動画2本を新たに公開しました！

仙南地域の温泉の魅力を発信する動画企画「みやぎ仙南 湯めぐりにゃんこけしの旅」において、このたび新たに温泉紹介動画2本を公開しました。

今回ご紹介するのは、「天然温泉もみの木（角田市）」と「青根温泉じゃっぽの湯（川崎町）」の2施設です。

それぞれの温泉が持つ泉質の魅力や施設の特徴、周辺の雰囲気などを、「にゃんこけし」が楽しく分かりやすく紹介しています。

日帰りで気軽に立ち寄れる温泉としてはもちろん、地域観光とあわせれた周遊のきっかけづくりにもおすすめの施設です。



天然温泉もみの木（角田市）



青根温泉じゃっぽの湯（川崎町）



県ウェブサイト

本動画を通じて、仙南地域の温泉資源の魅力を広く発信し、さらなる誘客促進につなげてまいります。動画は当所公式X及びInstagram、ウェブサイトにて公開中です。ぜひご覧いただくとともに、周知へのご協力をお願いいたします。

【地方振興事務所 地方振興部】

令和7年度オープンキャンパス(第3回)

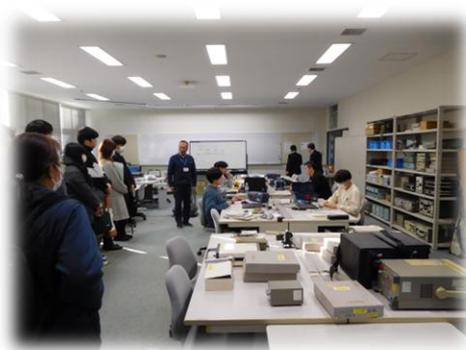
を開催しました

普通課程(学卒者訓練)への理解を深めていただくため、高校生とその保護者、若年求職者を対象に、1月17日にオープンキャンパス(第3回)を開催しました。

本校の普通課程2科のうち、情報通信ネットワーク科では、有線・無線通信の技術操作やメンテナンスに必要な知識・技能を習得し、修了生は情報通信関連企業で活躍しています。プログラムエンジニア科では実



全体説明



施設見学

務的なプログラミング力を養成しており、3月の選考試験をもって募集を停止します。

学校見学は随時受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ先

白石高等技術専門学校

TEL..0224-35-1511

【白石高等技術専門学校】

丸森町大張地区「第6回沢尻棚田写真コンテスト」

が開催されました

日本の棚田百選にも選ばれている丸森町大張地区にある「大張沢尻棚田」の四季がテーマである写真コンテストが、今年も開催されました。6回目となる今回は、町内外36名から計74作品の応募が寄せられ、13の入賞作品が選出されました。

令和7年12月16日に丸森町観光交流センターで表彰式が行われ、受賞者



表彰式にて保科丸森町長による祝辞



宮城県大河原合同庁舎で行われた展示

からは喜びの声が聞かれました。1月14日から30日には宮城県大河原合同庁舎で入賞作品の展示が行われ、多くの方々が足を止めて美しい棚田の風景を見入っていました。今後は5月頃に、阿武隈急行線車内及び丸森駅での展示も予定されています。

【地方振興事務所 農業農村整備部】

令和元年東日本台風からの復旧事業が完了しました

令和元年東日本台風により、大河南地方振興事務所管内では山の斜面の崩壊や溪流の荒廃、林道の被害など、森林環境や地域の生活基盤に大きな影響が生じました。県では地域の安全な暮らしと森林機能の回復を目指し復旧事業を進めてきました。治山事業は令和6年度に、林道についても令和7年度に丸森町での工事が完了し、すべての林業関係復旧事業が終了しました。長期間にわ



新たに整備した治山施設



復旧して通行可能になった林道

たりご理解とご協力をいただいた地域の皆さま、関係者の方々に心より感謝申し上げます。今後も当事務所では、災害に強い森林づくりと安心して暮らせる地域環境の確保に取り組んでまいります。

【地方振興事務所 林業振興部】

第16回全日本ホルスタイン共進会

宮城県代表牛報告会が開催されました

令和7年12月25日(木)に松島町ホテル大観荘で、第16回全日本ホルスタイン共進会の宮城県代表牛報告会が盛大に開催されました。全日本ホルスタイン共進会は、日本全国から選りすぐりのホルスタインが集まる、5年に1度の乳牛のオリンピックで、令和7年10月25、26日に北海道で開催されました。この大会に宮城県から4頭出品し、そのうち2頭



左：イチジョウファーム アメイジング ジャガー号、
右：プラメリア HL ドロシ グレイ号



集合写真
(最前列で賞状を掲げる4人のうち、右から丸森町の一条氏、丸森町の半澤氏)

が仙南地区から出品されました。丸森町の一牧場のイチジョウファーム アメイジング ジャガー号が第13部でベストプロダクション賞を、有限会社半澤牧場のプラメリア HL ドロシ グレイ号が第16部で優等賞第4席と、優秀な成績をおさめました。

【地方振興事務所 畜産振興部】

「租税教室」を開催しています

仙南地域の税務関係機関と教育関係機関で構成する大河原地区租税教育推進協議会では、次代を担う児童や生徒に税の意義や役割を正しく理解していただくため、地域の小・中学校及び高校に講師を派遣して「租税教室」を開催しています。

今年度は地域の45校で開催し、大河原県税事務所では、小学校4校と中学校2校で、「私たちの暮らしと税」と題し、税金のしくみや使い道について授



小学校での授業の様子



中学校での授業の様子

業を行いました。
児童・生徒の皆さんからは、「税金の使い道や必要性を感じる事ができた」「学校の教育費にたくさん税金が使われていることを知ることができた」といった感想をいただいたところです。
この「租税教室」は、来年度以降も引き続き開催する予定です。

【大河原県税事務所】

観光・イベントに関するお知らせ



みやぎ仙南の郷土料理である「おくずかけ」のレシピや仙南地域でおくずかけを提供している店舗を紹介します。



みやぎ蔵王山麓に所在する白石市小原温泉・鎌先温泉・白石湯沢温泉、蔵王町遠刈田温泉及び川崎町青根温泉・峯々温泉の各温泉地が連携し、「みやぎ蔵王温泉郷」として一体的な情報発信や誘客の取組を行っています。



「みやぎ蔵王三十六景」とは、みやぎ蔵王を背景としたすばらしいスポットです。仙南地域の新しい観光資源として、地域振興を進めていくために、仙南2市7町の各地から選定しました。



せんなんスイーツ
PRキャラクター
「せんにゃん」

仙南地域で愛されている「まちのお菓子屋さん」やカフェ 60 店舗を御紹介しています。「せんにゃん」と一緒に、スイーツ巡りをしてみたいかがでしょうか。



X



Instagram

大河原地方振興事務所公式 X・Instagram「いいっちゃね、みやぎ仙南！」では、宮城県南地域グルメやイベントなど様々な情報を積極的に発信しています。

満喫！蔵王の冬

蔵王自然の家では、親子の絆を深めるとともに、蔵王の自然や四季の移ろいを体感できる親子対象事業「満喫！蔵王」シリーズを季節ごとに実施しています。冬は「家族で蔵王の冬を遊びつくす2日間」をテーマに、1月31日から2月1日の1泊2日の日程で開催し、24家族71名が参加しました。



そりを楽しむ参加者の方々



ごとうさまと集合写真

1日目は宮城県ポブスレー・リュージュ・スケルトン連盟の協力のもと、そり遊びや餅つき体験、雪像づくりを実施しました。夜にはスノーキャンドルを灯し、2日目はスノーシューで野鳥の森を散策しました。積雪が少ない状況でしたが、親子で冬の自然に親しむ機会となりました。

【蔵王自然の家】

みやぎ県民大学 白銀の蔵王 冬の森探検

みやぎ県民大学「学校等開放講座」として「白銀の蔵王 冬の森探検」を開催しました。令和8年2月15日に実施し、11名が参加しました。講師には、蔵王の自然の中で長年暮らしてきた我妻定男氏を迎え、スノートレッキングを通して冬の野鳥の森を巡りました。炭焼きの跡からはかつての人々の暮らしについて学びました。また、木の皮がめくれた痕跡からはイノシシ特有の



スノートレッキングの様子



ホットサンドを作る参加者

行動について教わりました。動物の足跡も観察しました。昼食は、午前中に作ったホットサンドの具材を雪上で温め、蔵王酪農センターのホットモルクとともに味わいました。蔵王の冬の自然と歴史への理解を深める学び多い1日となりました。

※モルク：チーズホイイとクリームチーズを使用した蔵王酪農センターのオリジナルドリンク。

【蔵王自然の家】

TOPICS

令和7年度仙南青年文化祭inしばた 「初志貫徹～“ゆず”れない、青年の信念～」

令和7年度 仙南青年文化祭inしばた
初志貫徹 ～“ゆず”れない、青年の信念～



仙南青年文化祭実行委員の皆さん

仙南地域の青年が一堂に会し、地域との交流を深める場として長年親しまれてきた「仙南青年文化祭」につきまして、本年度は柴田町・槻木生涯学習センターを会場に開催いたしました。

当日は、「ステージ発表」をはじめ、「展示」「体験」「販売」など、多彩なプログラムが展開され、参加した青年たちがそれぞれの個性と創意工夫を存分に発揮する場となりました。特に、各市町の団体によるステージ発表は、いずれも迫力と魅力にあふれ、来場者の心を大いに惹きつける内容でした。また、

展示コーナーにおいても、感性豊かな作品が数多く出展され、観る人々に深い感動を与えておりました。

当日は、管内各地より幅広い年齢層の皆様にご来場いただき、仙南の青年たちの熱意とエネルギーを肌で感じていただけたものと思います。

このような文化祭を通じて育まれる「青年の輪」は、今後の仙南地域における地域づくり・地域おこしの大きな原動力となるものと確信しております。今後とも、この貴重なつながりを大切に、地域の未来を担う若者たちの活躍を力強く支えてまいりたいと考えております。

【大河原教育事務所】

次号は7月中旬の発行予定です

【編集後記】

今号において紹介した、宮城・山形3エリア Instagram 投稿キャンペーンでは、多くの素敵な作品が集まりました。イベントの様子や観光施設はもちろん、応募された方々のお気に入りの風景等を応募いただき、見るだけで楽しくなる作品ばかりです。当所アカウントでは、応募作品を投稿しておりますので、ぜひご覧ください。

読者の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。下記までお気軽にお寄せください。

宮城県大河原地方振興事務所 地方振興部

〒989-1243 柴田郡大河原町字南 129-1

TEL : 0224-53-3182 (直通)

FAX : 0224-53-3076

E-mail : oksinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-e/>

いっしょに
やろっ! 仙南